

関西・大阪 電気・ガス契約に関する アンケート調査レポート

2026年9月実施／クラシエルジュ編集部

調査方法	Webアンケート（クラウドワークス）
調査時期	2026年9月
調査対象	関西2府4県（大阪・京都・兵庫・奈良・滋賀・和歌山）在住者
調査人数	100名
調査主体	クラシエルジュ編集部

● 調査サマリー

59%

電気・ガスを別々に契約

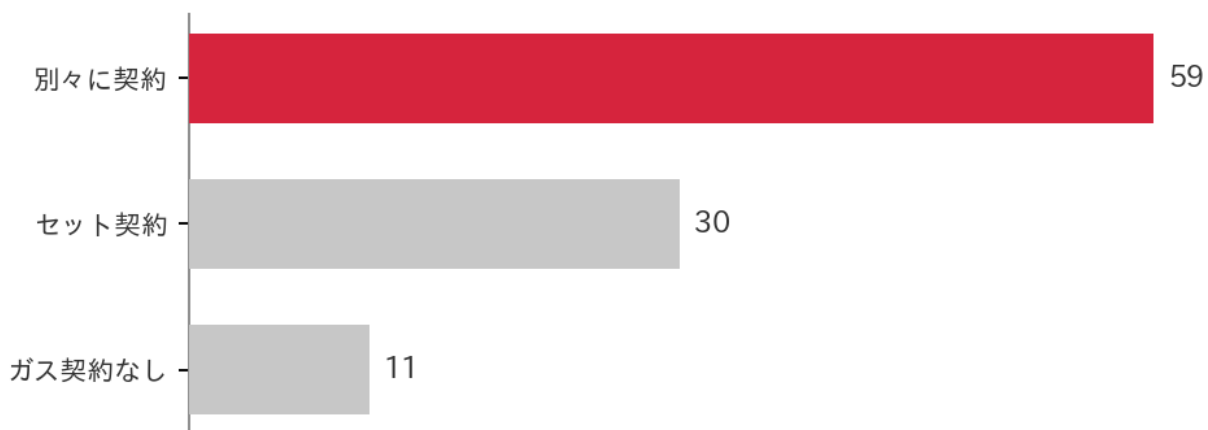
30%

セット契約

約72%

セット契約者が「安くなった」
と実感（n=39）

電気・ガスの契約タイプ



（単位：名／n=100）

セット契約者の料金満足度

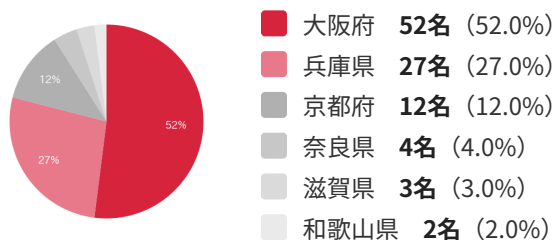


(n=39)

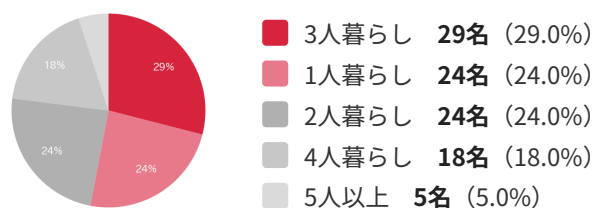
調査から見た課題：実際にセットにした人の満足度は高いにもかかわらず、別々のままにしている人が多いのが関西の現状です。

● 回答者の属性

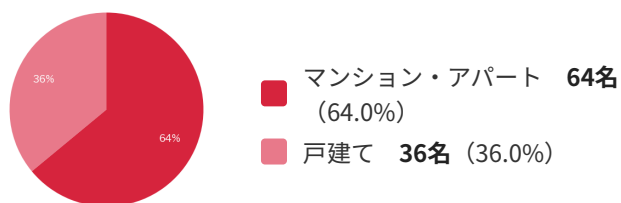
Q1. 居住地域



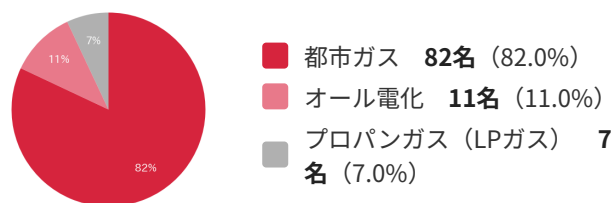
Q2. 世帯人数



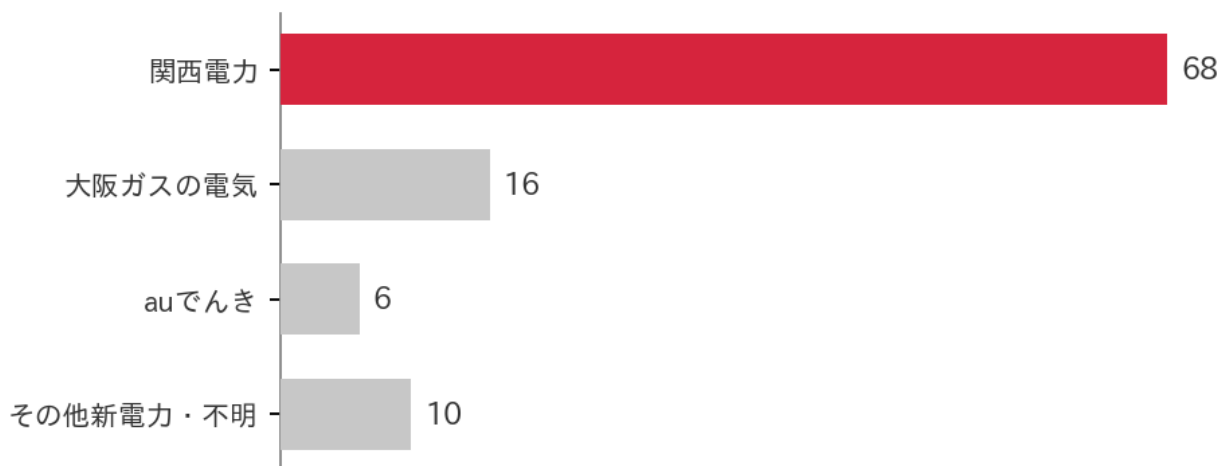
Q3. 住宅の種類



Q4. 自宅のガス設備

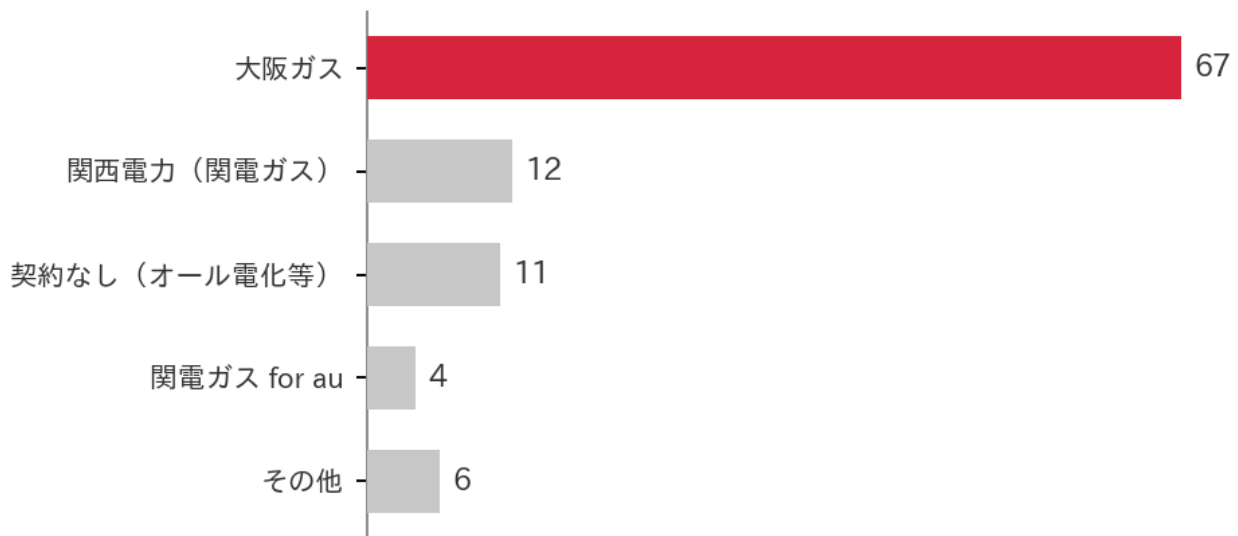


Q5. 契約中の電力会社



(単位：名)

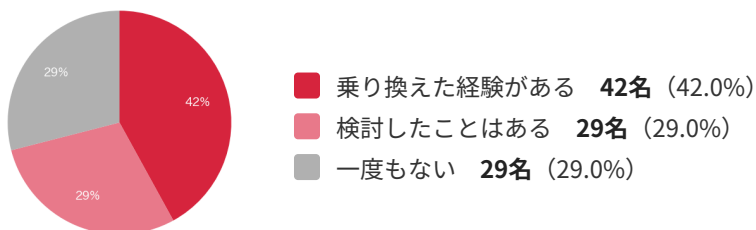
Q6. 契約中のガス会社



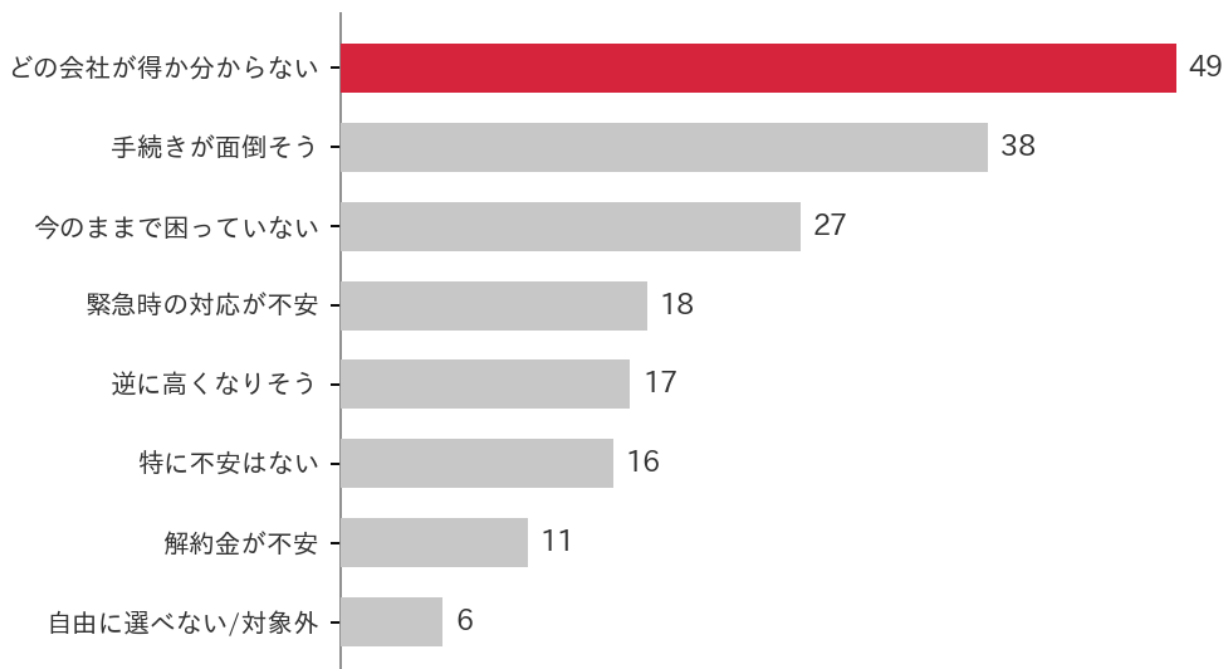
（単位：名）

● 契約状況・乗り換え経験

Q7. 乗り換え経験



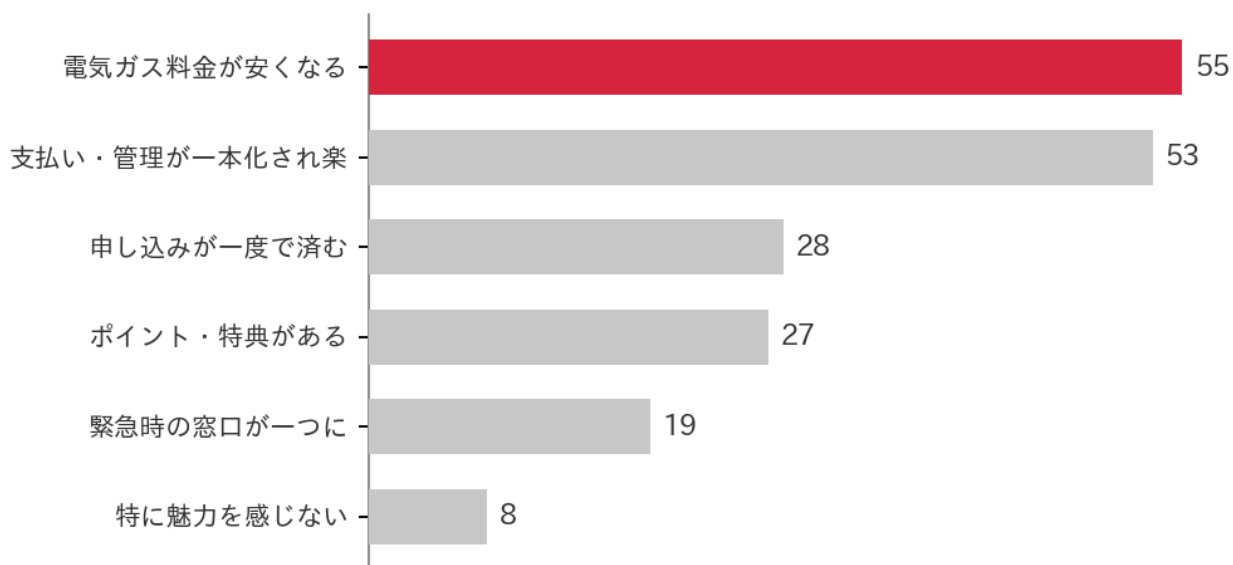
Q8. まとめることへの不安点（複数回答）



（単位：名・複数回答）

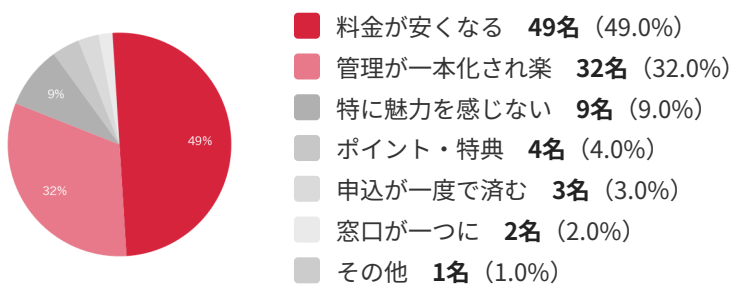
● 電気・ガスセットに対する意識

Q9. セットの魅力点（複数回答）



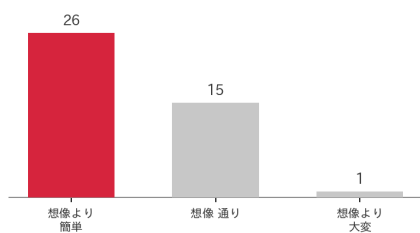
（単位：名・複数回答）

Q10. 最も魅力を感じる点

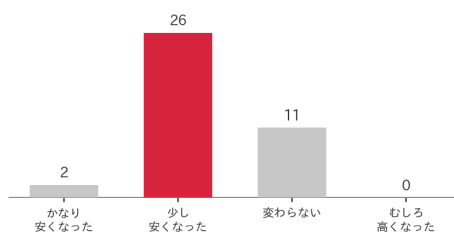


● セット契約・乗り換えの実感

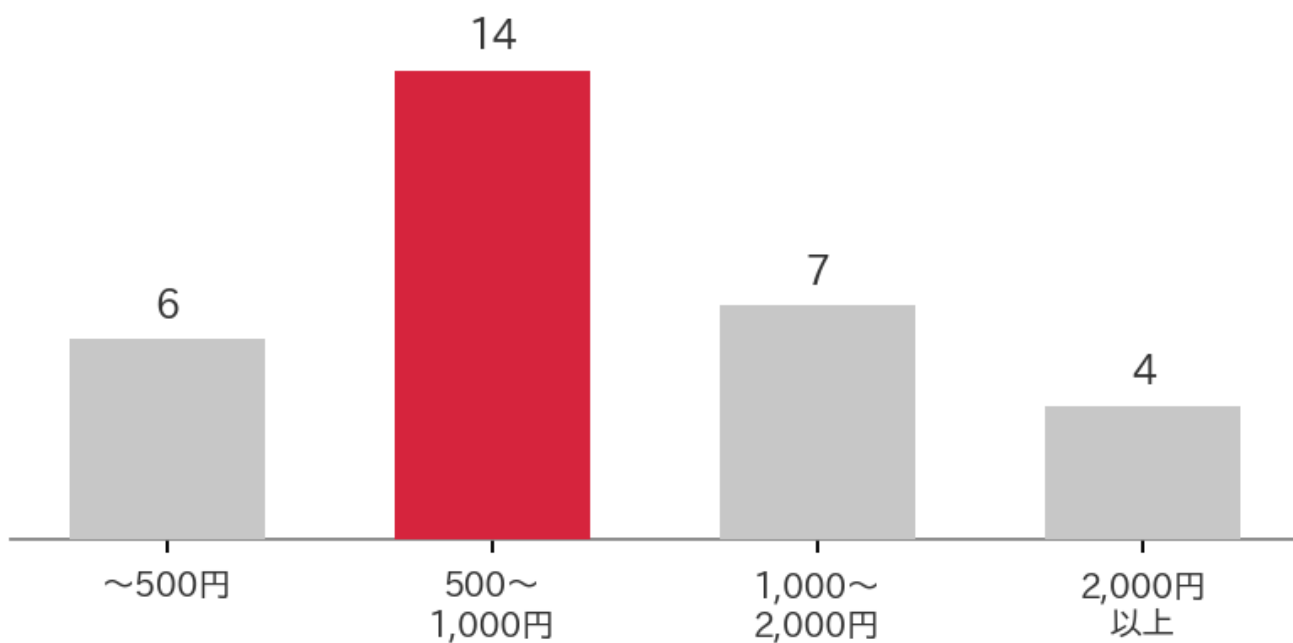
Q11. 手続きの実感（経験者42名）



Q12. 安くなった実感（契約者39名）



Q13. セットで変わった月額（体感・31名）



セット契約者の約72%（28/39名）が料金の低下を実感し、「高くなった」という回答は0名でした。また乗り換え経験者42名のうち41名が「想像どおり／想像より簡単だった」と回答しています。